

新旧対照表

	新	旧
想定地震	短・中期：都心南部直下地震、神奈川県西部地震、東海地震 長期：大正型関東地震	南関東地震
災害廃棄物発生量推計	都心南部直下地震：142,593 t 大正型関東地震：3,997,391 t	540,100 t
し尿発生量推計	都心南部直下地震：12,594 t 大正型関東地震：223,158 t	166,100 t
仮置場必要面積	都心南部直下地震：41,064 m <sup>2</sup> 大正型関東地震：1,122,597 m <sup>2</sup>	約 55,200 m <sup>2</sup>
仮置場	一次仮置場：寺山スポーツ広場、(仮称)羽根スポーツ広場、田原ふるさと公園中丸広場、大根川ポンプ場 二次仮置場：栃窪一般廃棄物最終処分場跡地	明記なし（地域防災計画に「伊勢原清掃工場及びはだのクリーンセンターが使用不可能な場合は栃窪一般廃棄物最終処分場跡地」と記載）
最終処分	栗原一般廃棄物最終処分場の埋立期限が平成35年度までとなっており、平成36年度以降の焼却灰等の埋立処分については、圏外の民間施設で資源化処理や埋立処分を進めていくこととしています。 そのため、災害により、単独の民間施設での受け入れが困難となることを想定し、地域を分散し、複数の民間施設への資源化処理及び埋立処分の委託を行うことで、最終処分先の受入におけるリスク回避に努めます。	—